

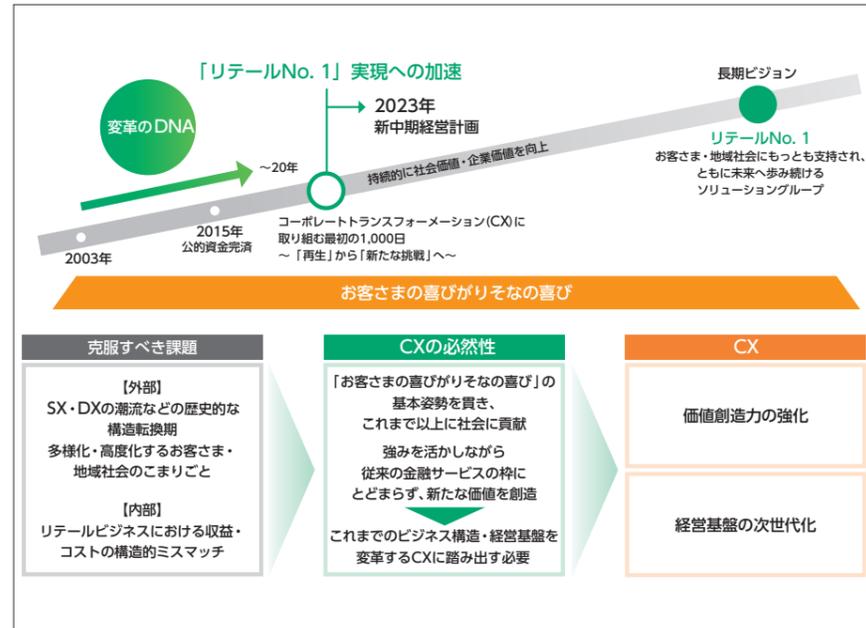
「リテールNo.1」実現に向けた新たなステージへ

2023年5月、りそなホールディングスは、りそなグループのパーパス、長期ビジョンを制定し、新しい中期経営計画（「リテールNo.1」実現への加速）を公表した。2003年の公的資金注入以降、りそなのDNAである「変革」に挑戦し続けてきたあゆみを忘れることなく次世代に引き継ぎながら、「リテールNo.1」実現に向けた新たな挑戦への一歩を踏み出すこととした。その針路をより明確にするため、創業以来、りそなグループの根底に流れる想いを「パーパス」「長期ビジョン」として制定し、グループ理念体系を再整理した。また、長期的な戦略の方向性を、「これまでのビジネス構造・経営基盤を変革するコーポレートトランスフォーメーション（以下、CX）」とした。

また新たな中期経営計画を「リテールNo.1 実現への加速に向けてCXに取り組む最初の1,000日」と位置づけ、SX・DXの潮流などを見据えた「変化への適応」および「収益・コスト構造改革のさらなる加速」を図るべく、「価値創造力の強化」「経営基盤の次世代化」に取り組んでいくこととした。南社長は、パーパスと中期経営計画の公表に伴い、グループの全従業員に以下のようなメッセージを伝えた。

「今回制定したパーパスは、『金融+で、未来をプラスに。』です。『誰のどんな未来をプラスにするのか』を起点に、これからも、多様化・高度化・複雑化する、お客さまのこまりごとの解決に全力を尽くしたいと思っています。そして、その解決の手法は、従来の金融サービスの枠にとどまることはありません。誰かの未来を豊かにするためのソリューションは、無限に広がっています。だからこそ、一人ひとりが自ら考え、自発的に行動していくことが重要です。今後、社会がどのように変わっても、われわれの根底に流れる想いは変わりません。そして、りそなグループは、リテールのお客さまにとって、なくてはならない企業になれると信じています。これが

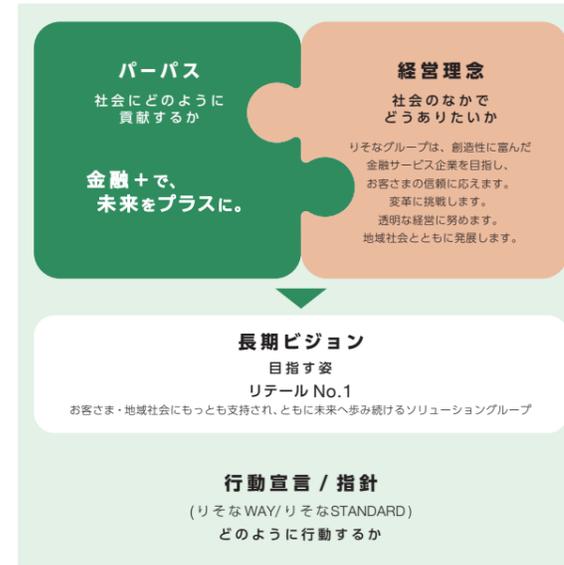
◆りそなグループが長期的に目指す姿



らも、『お客さまの喜びがりそなの喜び』という基本姿勢を崩すことなく、本気で考え、本気で行動する金融グループを全員でつくり上げたいと思います」

りそなグループはこのパーパスと、2003年以來大切にしてきた経営理念のもと、「リテールNo.1」実現に向けた新たな「変革への挑戦」に踏み出した。

◆りそなグループの理念体系



◆りそなグループパーパス

金融+で、
未来をプラスに。
RESONA GROUP

社会がどのように変わっても、安心して前を向けること。希望を持って踏み出せること。

そのために私たちは一つひとつの地域に寄り添い、金融の枠にとどまらない発想で小さなことでも、大きなことでも、未来をプラスに変えていく。

たくさんの安心と希望、そしてワクワクする未来のために、私たちりそなは、変革と創造に挑み続けます。

◆2023年5月公表の中期経営計画 計画の全体像

